

別記様式第1号の2（第3条、第51条の8関係）

消防計画作成（変更）届出書

(1) ○○年○○月○○日		
(2) 横浜市 西 消防署長		
(3) <input checked="" type="checkbox"/> 防火 管理者 <input type="checkbox"/> 防災		
(4) 住 所 ○○市○区○○町○○丁目○番○号		
氏 名 消防 太郎		
(3) 別添のとおり、 <input checked="" type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 防災 管理に係る消防計画作成（変更）したので届け出ます。		
管理権原者の氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)	(5) ○○株式会社□□本社 代表取締役 横浜 消太	
防火対象物 又は の所在地 建築物その他の工作物	(6) 横浜市西区○町○丁目○番○号	
防火対象物 又は の名称 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の名称)	(7) 横浜○○ビル (2階及び3階)	
複数権原の場合に管理権原 に属する部分の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	(8) ○○株式会社 横浜支店	
防火対象物 又は の用途※1 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の用途)	(9) 事務所	(10) 令別表第1※1 (15) 項
その他必要な事項 (変更の場合は、主要な変更事項)	(11) 防火(防災)管理者変更、○階から○階へフロア移転、 フロア増床に伴う自衛消防組織図の変更及び平面図の追加 等	
受 付 欄※2	経 過 欄※2	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、記入しないこと。

【消防計画作成（変更）届出書 記入要領】

項目	記入要領
(1)年月日	消防署所への提出年月日を記入します。
(2)宛先	防火対象物（又は建築物その他の工作物）を管轄する消防署長宛とします。（例） 西区→横浜市西消防署長
(3)防火 防災	1 「防火 防災」のうち、該当する項目にチェックを付けます。 2 同一の届出書で防火管理に係る消防計画及び防災管理に係る消防計画の両方の届出を行うときは両方にチェックを付けます。
(4) 防火 防災 管理者 住所・氏名	事業所の防火（防災）管理者の住所、氏名を記入します。
(5)管理権原者の氏名	1 事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。 2 法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。 3 個人企業の場合は、個人の住所を記入します。
(6)防火対象物又は建築物 その他の工作物の所在地	当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の所在地を記入します。
(7)防火対象物又は建築物 その他の工作物の名称 （変更の場合は、変更後の名称）	1 当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の名称を記入します。 2 名称に変更がある場合は、変更後の名称を前1及び2の例により記入します。
(8)複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	複数の管理権原者が存する防火対象物は、申請者の事業所の存する階、事業所名、店舗名等を記入します。
(9)防火対象物又は建築物 その他の工作物の用途 （変更の場合は、変更後の用途）	1 防火対象物（又は建築物その他の工作物）の用途を記入します。 （例）「工場」「事務所」「特定用途の複合」等 2 用途に変更がある場合は、変更後の用途を記入します。
(10)令別表第1	前(9)で記入した用途を、政令別表第1に掲げる項区分により記入します。 （例）「(12)項イ」「(15)項」「(16)項イ」等
(11)その他必要な事項 （変更の場合は 主要な変更事項）	1 変更届出の場合は、主な変更事由を記入します。 （例）「防火（防災）管理者の変更」「管理権原者の変更」 「用途の変更」「建物の増改築による変更」 2 その他必要な事項を記入します。 3 記入内容が多岐にわたる場合は、別紙として添付します。
※必要添付書類	当該届出書の他に、必要事項が定められた消防計画の本編を添付します。